

一般のみなさまへ

多様な
価値観

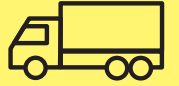
トラガールに
なったわたし

緊張感
からの
解放

各地の
食事を
堪能！

人と人をつなげる仕事

道の達人



イメージより
楽しい！

子供の頃からの憧れ

クルマに詳しくなれた

感謝の
言葉

安全・安心に
届ける達成感

カッコいい！

達成感が
最大の
やりがい

みんなの暮らしを 支える仕事です

確実に届ける
使命感！

一人の時間を
持てる！

こだわりの
ユニフォーム

日本の暮らしを
支えるヒーロー

いのちをつなぐ
ライフライン

一人でやり遂げる
責任感と達成感

生活の
一部

道路と
荷物が
ある限り

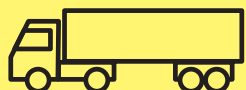
細い道路を抜けた時の達成感

最新機器に囲まれた
自分の席

縁の下の
力持ち

好きなことを
仕事にできた

ずっとこの仕事を
続けたい



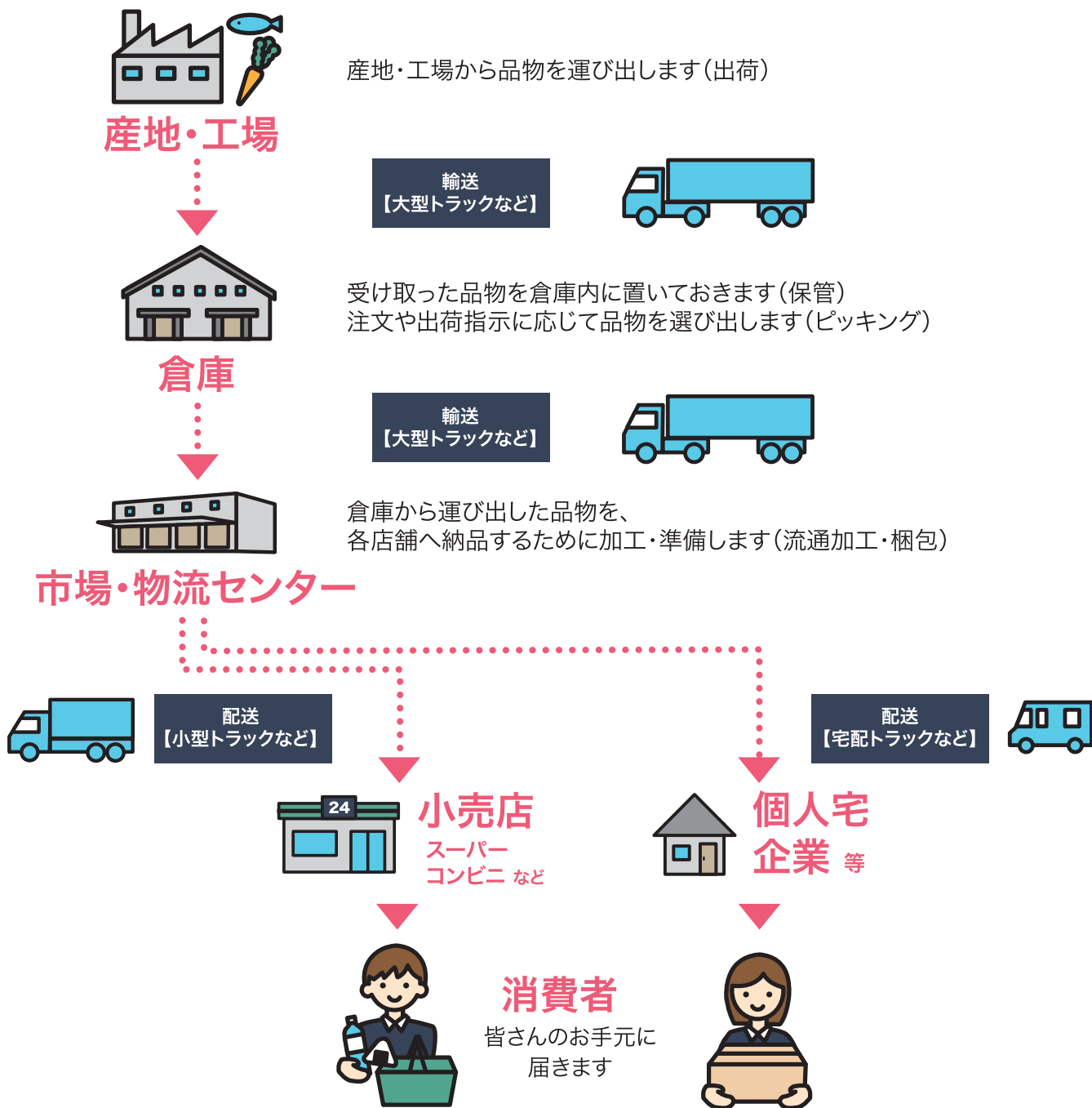
国土交通省



公益社団法人
全日本トラック協会

これ、物流の仕事です。

コンビニの食料品、アパレルや雑貨屋の文房具から、住宅建材やロケット部品まで。モノが産地や工場から、消費者(企業や一般消費者)のもとに届くまでの流れのことを、「物流」といいます。物流とは、モノを届けることを通して人と人をつなぐ仕事です。



災害時の緊急物資輸送

災害時は、国や自治体と連携し、緊急物資輸送を行っています。東日本大震災(2011年)、熊本地震(2016年)、西日本豪雨(2018年)の際には、全国から多くのトラックが出動し、支援活動を行いました。生活必需品などを被災地へ届けるトラックは、ライフラインの役割も果たしています。



出典: 全日本トラック協会

知っていますか？

物流を支えるプロのトラックドライバー

物流を支えるのは「プロのトラックドライバー」。

トラックといっても、大きさ、運送形態によりさまざまな種類があります。

トラック運送業を理解するために、配送形態により働き方に違いがあることを知っておく必要があります。

中・長距離輸送

主に 工場～倉庫・センター間の輸送



高速道路等を利用し、休憩や休息を取りながら、地域をまわって活躍します。

主に中型・大型トラックを扱う、「トラックドライバー」の代表格！

ここが
魅力！

- ・ 大型車を運転できる
- ・ 全国のいろいろな地域へ行ける
- ・ 一人で過ごす時間が多く、やりがいと達成感が大きい

地場配送・ルート配送

主に センター～企業等への輸送



主に日帰りが可能な近場への配送が多く、生活に密接した場所で活躍します。

普通免許で運転できる車両もあります。

ここが
魅力！

- ・ コンビニなど、生活に密接する場で活躍できる
- ・ 日帰りが多く、子育てや家事と両立できる

宅配配送

集配所～企業等・個人宅への配送



現代の生活に欠かせない宅配便。

集配所から、個人宅や企業へ荷物を届けます。

一般のお客様に近い場所で活躍する「ドライバーの顔」！

ここが
魅力！

- ・ お客様に触れ合う機会が多く、感謝の言葉をかけてもらえることも多い

トレーラー(けん引)・タンクローリー など



トレーラー・タンクローリー・ダンプカーなどの特殊な車両で、大量の荷物を運搬します。

積み荷は機械で操作するため、体力的な負担は少なめ。

ここが
魅力！

- ・ 特殊な車両を運転できる
- ・ 体力を使う場面が少ないため、女性でも活躍できる

ホントはどうなの? / トラックドライバーQ&A

Q 交通事故が多そうだけど、実際どうなの?

A 10年前と比較すると、事業用トラックの事故は約40%減少。
安全に対する取り組みや安全機器の導入により、安全性は高まっています。

安心で安全に荷物を届けるために、運行開始前の車両点検やアルコールチェックの実施など、様々な取り組みが行われています。近年では、車両への安全機器の導入が進んでおり、安全性は高まっています。

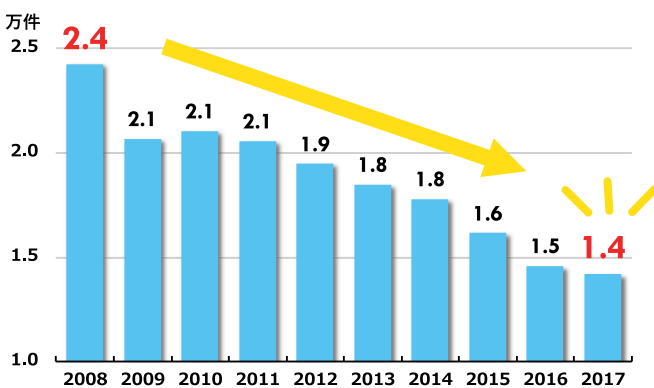
トラックの安全装備



出典: 全日本トラック協会

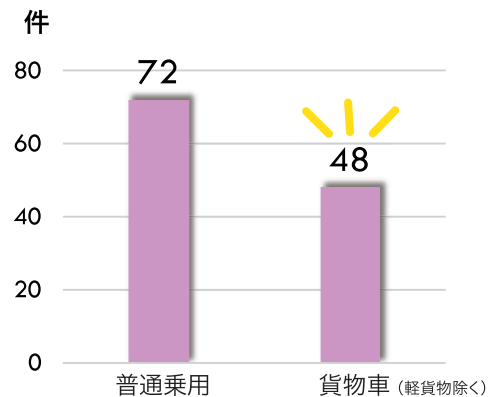
事業用貨物自動車(トラック)による死傷事故の件数は、ここ10年間で約40%減少。
走行距離あたりの事故発生件数は、貨物車(トラック)より乗用車の方が多く、**トラックだけが事故のリスクが高いとはいえないのです。**

事業用貨物自動車の死傷事故件数



データ: 事業用貨物の交通事故の発生状況(2018年8月)

1億走行キロあたりの事故発生件数



三井住友海上「全自動車事故の発生状況(2014年)」より作成

Q トラックの運転は難しそう・・・ 教育や研修制度はあるの？

A 一人立ちするのはしっかりと研修を受けてから。
安心して運転技術を身につけられます。

初任運転者には、国土交通省が定めた研修が義務付けられており、先輩ドライバーとの同乗研修などを受けてから一人立ちします。



Q なかなか家に帰れない長時間労働って聞くけど・・・

A 輸送形態や荷物によって、働き方はさまざま。
労働時間は「運行管理者」が管理します。

運送業の労働時間等は、厚生労働省が定める労働時間の基準をもとに、管理されています。



緑ナンバーは「運送のプロ」！

ナンバープレートによる車両の違いを知っていますか？

緑ナンバーはお客様の荷物を有償で運ぶ「営業用」、白ナンバーは自社の荷物を自社の車で運ぶ「自家用」です。

緑ナンバーのトラックは、運賃を対価に荷物を運ぶ「運送のプロ」なのです。 ※軽自動車では営業用は黒ナンバー

普通自動車



軽自動車



女性も高齢者も！

多様な働き方に対応した職場環境

女性や高齢者の活躍の幅が広がる中、トラック運送業でもそれぞれの事情に合わせた多様な働き方が広がってきています。

職場環境を調べてみると、意外な発見があるかもしれません。

例えば…

- 子育てに合わせた柔軟な勤務時間
- 体力面の負担が少ない仕事への配置
- 女性が安心して長く働ける施設の整備



運転するだけじゃない！

物流業界のプロフェッショナルを目指して

トラック運送業は、運転するだけではなく様々な業務・役割によって支えられています。ドライバーとして経験を重ねると、後輩への指導、取引先への提案など、より高度な役割が求められるようになります。さらに、他の職種への転換や、管理職へのステップアップを目指す選択も考えられます。

入社後のステップアップ例

- 社内研修、業界の基礎知識の習得
- 基本的な免許の取得
(普通・準中型・フォークリフトなど)

StepUP!

- ドライバー業務経験の蓄積
- 後輩への指導業務
- その他免許の取得(中型・大型など)

StepUP!

- 取引先への改善提案
- 現場改善のコンサルティング業務
- 各種資格の取得

将来は…

- トラック運転のスペシャリスト
- 現場のリーダー
- 社内の管理職
- 安全教育指導の講師 など

運行管理



運送業に必要不可欠！ 経験と知識が必要な資格職

- ドライバーの労働時間の管理
- 運行指示書の作成 など

配車係



状況に合わせて適切な配車を指示！ ドライバーとの信頼関係が重要

- ドライバーへの配達状況の指示
- 運行状況・交通状況の確認 など

倉庫係



大切な荷物を守ります！ スピードや丁寧さが求められる

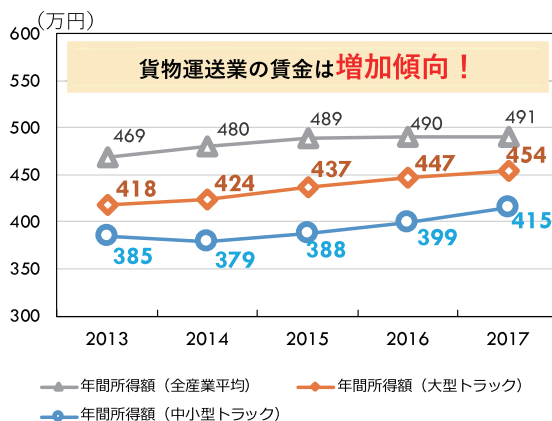
- 荷物の出入庫の管理
- 荷物の仕分け、伝票の確認 など

そのほか、営業、総務、経理などの会社を支えている職種があります。

改善が進むトラック運送業

厚生労働省の統計によると、道路貨物運送業の賃金水準は全産業平均に比べて低い水準で推移していますが、増加傾向が続いています。

近年では、標準貨物自動車運送約款の改正、荷主勧告制度の強化等、業界や行政の取り組み等により、労働環境は改善されつつあります。

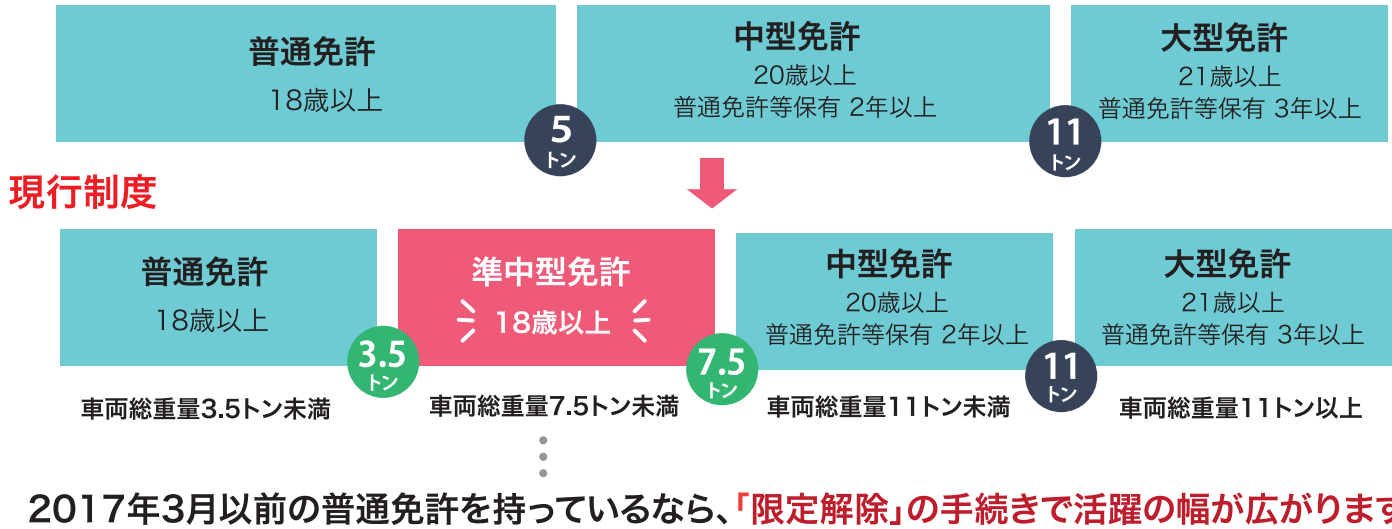


運転免許制度について

これまで大きく分けて3種類だった車の運転免許は、2017年3月から4種類になりました。2017年3月以前に「普通免許」を取得していた場合は、「限定解除」の手続きを行うことで、7.5トンまで運転することができる「**準中型免許**」となり、活躍の幅を広げることができます。それぞれの免許は、入社後に取得の費用・時間を支援する事業者もあり、**働きながら資格取得を目指す**ことができます。



2017年3月以前



トラックドライバーに聞いてみました！

トラック輸送の魅力とやりがい

トラック運送業界やドライバーにどのようなイメージを持っていますか？

実際にドライバーとして活躍している方々に、仕事の魅力ややりがいについて聞いてみました。

運転するだけでなく、
外で多くの人に出会って
人と人とのつながり
ができていくことが大きな魅力

「トラックに乗りたい」
という気持ちからスタートしました

個人では行くことのできない
様々な場所に行き、各地の
美味しいものを食べられます♪

「ありがとう」と言われた
時が一番うれしい!!



ドライバーという **プロの専門職**
であることを誇りに思っています

トラックの運転席からでしか
見えない **特別な景色**がある!

実はトラックドライバーには
優しい人が多い!

物流には **大きな社会的使命**があり、
自分たちの仕事の人々の暮らしを支えていると
思うと、やりがいを感じます

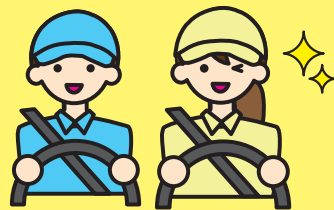
計画に基づいて **マイペース**に
仕事ができる!

トラックドライバーに 向いているのはこんな人!?



トラックドライバーの方に、どのような人が向いているか聞いてみました。

- とにかく車、運転、トラックが好きの人
- 旅行、ドライブが好きの人
- 人と接することが好きな人
- 気長に落ち着いて行動できる人
- 責任感があって一人でやり遂げたい人



トラックドライバーは、安全運転で皆さまの大切な荷物を運んでいます。
この機会に知っていただければ幸いです。